

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
こども家庭支援論											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	北原零未			実務 経験	無	職種					
授業概要											
子育て家庭が抱える困難・ニーズなどを理解し、保育者としての支援方法・技術を学び。これまでの子育て家庭支援の在り方と今後の展開を学ぶ。子育てをめぐる問題や特別なニーズを持つ子どもとその家族の援助方法、子ども家庭支援における保育士の意義と役割を広く示す。											
到達目標											
子育て家庭に対する支援の意義・目的を学び、保育の専門性を生かした子ども家庭支援の意義と基本を理解する。さらに、子育て家庭への支援体制について理解し、個別のさまざまなニーズに応じた多様な支援展開と支援の現状、課題について理解・検討し、保育者として適切な支援方法・技術を習得する。											
授業方法											
1年次の「こども家庭福祉」が基礎となるが、より具体的に「子育て家庭」に焦点を当て、保育士による子ども家庭支援や関連機関との連携など、保育士として習得しなければならない支援技術を中心に進める。											
成績評価方法											
課題・宿題、授業内で行う小テストを70%、シャトルペーパーを30%とし、総合的に評価する。 ※遅刻・欠席・内職・妨害などは減点するが、ただ出席しているからといってそのこと自体は評価しない。											
履修上の注意											
私語等其他者に迷惑を掛ける行為は退席を命ずる。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	子ども家庭支援の意義と必要性										
第 2 回	子ども家庭支援の目的と機能										
第 3 回	保育の専門性を生かした子ども家庭支援とその意義										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
こども家庭支援論	
第4回	育ちの喜びの共有
第5回	保護者および地域の子育て支援の実践
第6回	保育士に求められる基本的態度：受容的関わり・自己決定の尊重・秘密保持等
第7回	家庭の状況に応じた支援
第8回	地域資源の活用と自治体・関係機関等との連携・協力
第9回	子育て家庭の福祉のための社会的資源
第10回	子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進
第11回	子ども家庭支援の内容と対象
第12回	保育所等利用児の家庭への支援
第13回	地域の子育て家庭への支援
第14回	要保護児童等およびその家庭に対する支援
第15回	子ども家庭支援の現状と課題